

苗作りの必需品

# イージーシーダー E-Z Seeder®

半自動普及型  
播種機

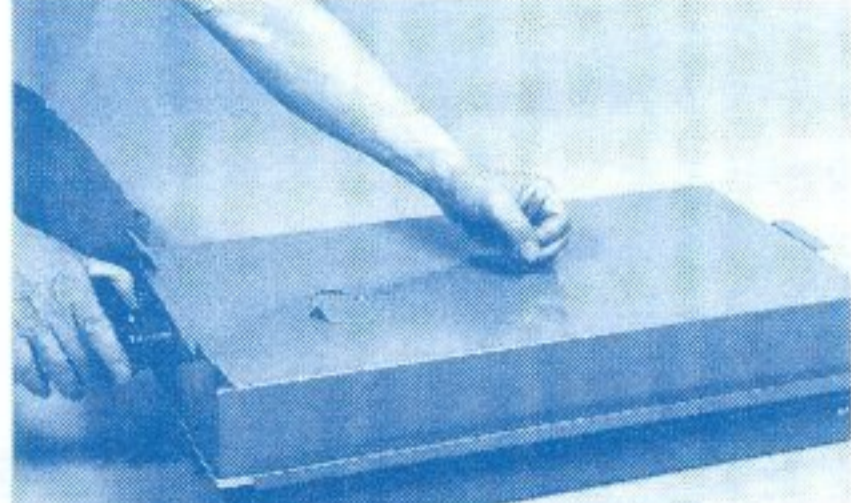
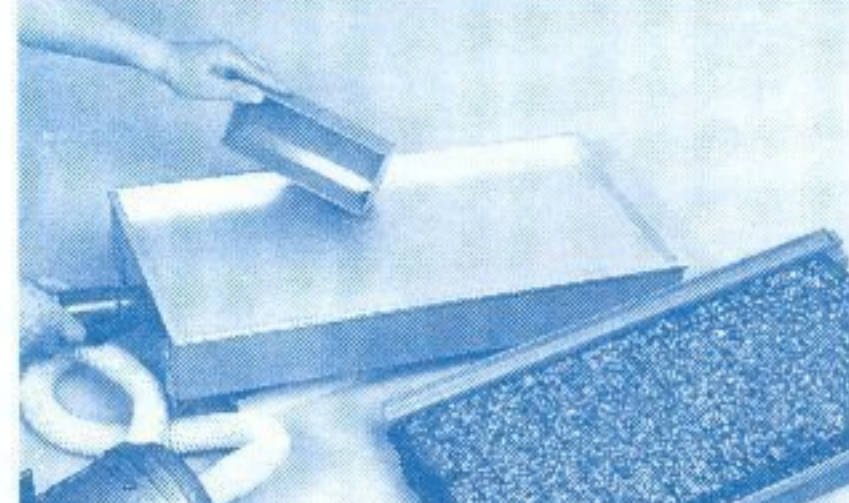
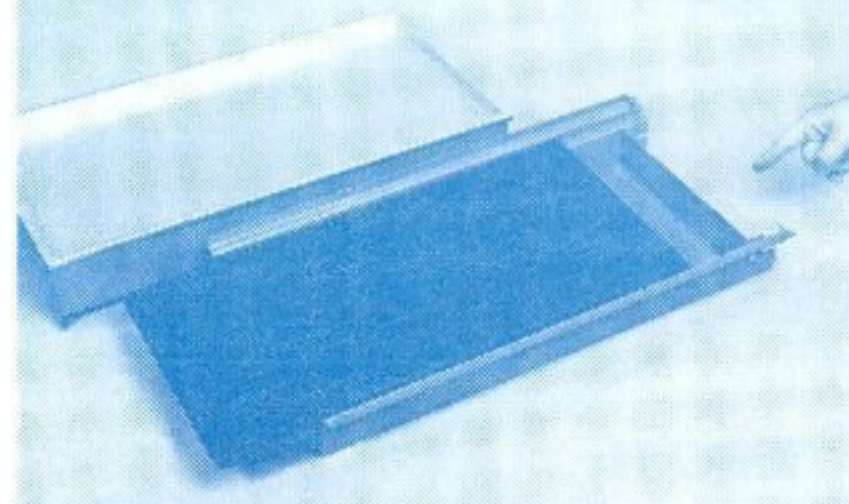
Patent #4573609

花の種子から野菜の種子までこれ一台で万全



- 高性能、小型ハンディタイプ
- 手軽な操作、正確、迅速な播種

- 購入しやすい価格
- 裸種子、コート種子のいずれも播種可能



## イージーシーダー播種型板と適合種子

型板番号	適合種子
No.11	豆類
No.12	極楽鳥、榎、松、カボチャ、オシロイバナ
No.5	ペッパー、メロン、オクラ、アサガオ、スイートピー、胡瓜
No.2	キャベツ、マツムシソウ、シクラメン(大粒)、アスパラガス
No.16	ゼラニウム、カリフラワー、ナス、サルビア、ピーマン、 ブロッコリー、デルフィニウム、ジニア、ガーベラ、シクラメン(小粒)、 ラナンキュラス、トマト(複数)、ネギ(複数)、白菜、わさび
No.10	パセリ、セロリ、ブロウリア、ネギ
No.4	セロシヤ、アリッサム、パンジイ、ピオラ、アスター、セロリ、インパチェンス、 カーネーション、バーベナ、アブラナ、ヒナギク、オダマキ、ダイアンサス、 スターチス、メキャベツ、トマト、日々草、プリムラ、ケイトウ、葉ボタン、 チンゲン菜、ストック、青じそ、デージー、みつば、コーティングペゴニア、 ガザニア
No.3	マリーゴールド、コリウス、ダスティミラー、キンギョソウ、プリムラ(小粒)、 サイネリア、カンパニュラ、イチゴ、レタス(複数)、ノースポール、新鉄砲百合
No.7	ペチュニア、アゲラタム、サクラソウ、トレニア
No.15	リシアンサス、リンドウ、エキザカム、グロキシニア、ペチュニア(小)、イソトマ タバコ
No.18	ペゴニアセンパ
〈注〉	1. 型板口径寸法(大←→小) #11/12/5/1/2/16/10/4/3/7/15/18

販売元 **日新農工産業株式会社**

本社：〒379-2147 前橋市亀里町365-6

TEL：027(265)1115(代表)

FAX：027(265)1119

●お問い合わせは……

### 1. 播種能力

- ◆播種スピードは平均1分間でプラグトレイ5枚をこなします。  
※ペチュニア等の小さな種を288穴のプラグトレイに撒く場合は、1分間に2枚程度です。
- ◆播種能力は1日で7万粒から10万粒可能です。

### 2. 仕様

播種機一式	吸引モーター、吸引ボックス、トレイ受け、吸引ホース、ホース継手類、種入れ、型板No.16、型板穴クリーナー ※オプション：専用収納箱
電力	AC100V

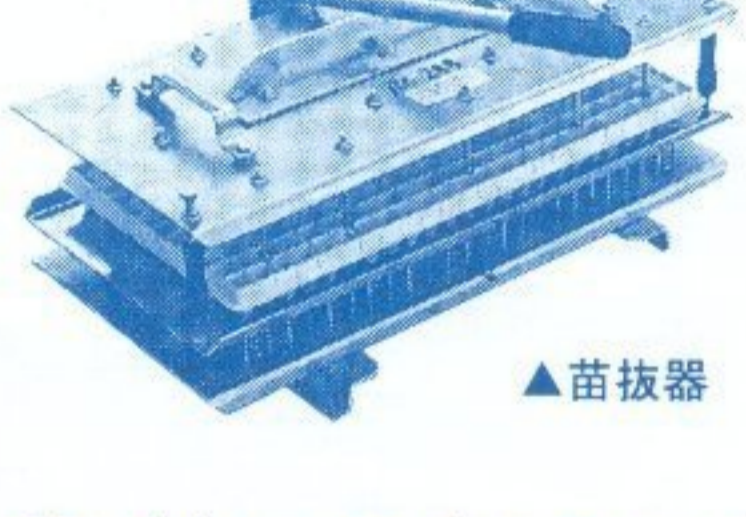
#### 播種用型板

- ①型板は様々な大きさの種子を吸着口で1粒ずつ吸着してトレイの穴の中心に落ちる様、種の大きさの区分、及びトレイの穴数の種類に応じて各種用意されています。丈夫なアルミ製です。但し、口径の小さい品番(#18、#15、#7)はステンレスが主体になります。
- ②花の種から野菜の種まで使用でき、リシアンサス、ペチュニア、シクラメン、キャベツ、レタス、ブロッコリー等のほとんどの種類の品種を対象として、様々なサイズを揃えています。

### 3. 関連資機材

#### 苗拔器

288穴、406穴、512穴等口径の小さいプラグトレイに播種したプラグ苗をトレイから外して鉢に移植する場合に使用します。穴の口径が小さいプラグトレイに栽培したプラグ苗をトレイから手作業で無理に引張って抜くと苗を傷める場合がありますので、苗拔器を使用します。



▲苗拔器

#### 穴あけ器

覆土を要する種を播く時は、用土を詰めたプラグトレイの表面に予め穴あけ器で穴をあけます。

### 4. 播種機の使用手順



1. プラグトレイに用土を入れ、トレイ受けに載せます。種子型板を定位置にセットした時、型板の穴がセル穴の中心にくる様にスライド板を移動させた後固定します。

2. 品種に合った正しい型板を選び、吸引ボックスに、バルブハンドルが下向きになるよう強く固定した後、型板をはめ込み、吸引モーター、ボックス間をホースで接続します。



3. 吸引モーターを動作させながら、型板の上に種子をまきます。

4. 型板面の種子吸着口の全部の穴が、ふさがるまで、吸引ボックスを前後、左右に揺すりします。



5. 1穴に1種子になるように、軽く板面か吸引ボックスの側面をたたきます。種子吸着が適正になる様、底部調整板を種子に応じて調整します。余分な種子は右下方向より種子入れに戻します。

6. 吸引ボックスを裏返して、トレイ受けの所定の位置に合わせます。



7. 吸引バルブのハンドルを回して、吸引を止めます。

8. 吸引ボックスの底を軽く2~3回、たたきます。種子はプラグトレイの各昇目の中心に落ちます。

9. 吸引バルブを開いて、次の播種作業を続けます。